



# 坂東地域アグリ通信

令和2年7月20日

坂東地域農業改良普及センター 発行

Tel: 0297-34-2134 Fax: 0297-34-3291

## 令和2年度坂東地域アグリセミナー「開講式」を開催しました



7月6日、坂東普及センター主催による、「令和2年度坂東地域アグリセミナー開講式」を開催し、管内の新規就農者・若手農業者9名が受講しました。

青年農業士である古河市の野澤正弘氏より、「私が大切にしていること」をテーマに、農業経営に基づく講演をしていただきました。講演の中で、「就農後、3年かけて就農先の経営の現状把握に努めましょう」、「作物の生育は、科学的根拠に基づきどんな要因で左右されるか意識することが大切」、「毎年自分のテーマを決めて、目標に向かって取り組みましょう」等の受講生への熱いメッセージがありました。また、質疑応答で

は受講生より、これまでの成功例で嬉しかったことは何か、失敗したときはどう対処したか等の質問がありました。

講演後のワークショップでは、①3～5年後のビジョンまたは目標、②現在の悩み・問題点、③今年チャレンジしたいこと、について情報交換し、活発な議論が行われました。受講生からは「野澤氏の講演を受けて、生育状況等の記録を残し今後の経営に活かす工夫をしたい」、「同じ新規就農者同士で悩みの共有や意見交換ができてよかった」等の声がありました。

普及センターでは、今後も技術や先進事例、経営管理等のセミナーを開催し、新規就農者の支援に努めていきます。



## 農作業安全・大型特殊免許（農耕用）等取得研修のご案内について

トラクターの基本操作と安全運転技術を習得し、大型特殊免許（農耕用）またはけん引免許（農耕用）の取得を目指します。※コロナウイルスの状況次第で、研修が中止になる場合もあります。

### ●実施時期および申込受付期間（各回とも定員は25名（大特15名、けん引10名）程度）

研修回	研修期間	申込受付期間	研修場所
第7回	11月 9日(月)～12日(木)	9月7日(月)～18日(金)	茨城県立農業大学校 農業機械整備研修室 及び トラクター運転コース
第8回	11月16日(月)～19日(木)	(受講通知期間：10月下旬)	
第9回	1月18日(月)～21日(木)	11月30日(月)～12月11日(金) (受講通知期間：1月上旬)	
第10回	1月25日(月)～28日(木)		
第11回	2月15日(月)～18日(木)		

### ●お問合せ・申込先（受講を希望される方は、下記へ直接連絡下さい）

茨城県立農業大学校 庶務部研修科

(〒311-3116 東茨城郡茨城町長岡4070-186)

TEL: 029-292-0419 FAX: 029-292-0903



## 水稲における紋枯病の防除対策について



坂東地域では、近年紋枯病の発生が多い傾向がみられます。紋枯病は、毎年同じ圃場で発生しやすい傾向があるため、昨年発生が多かった圃場では、特に注意して対策を行いましょ

### (1) 特徴

糸状菌の一種で、前年の被害株や畦畔等の罹病雑草に形成された菌核で越冬し、伝染源となります。その後、代かき時に菌核が水面に浮上、株元に漂着します。

気温が上昇し、株間の温湿度が高くなると（紋枯病菌の侵入最適条件：気温30～32℃、湿度96%）、株元に付着した菌核から発芽した菌糸が伸長して葉鞘内に侵入し、楕円形病斑をつくります。

本病にかかると、下葉から次第に枯れあがり、イネの茎が弱くなって倒伏しやすくなります。特に、高温が長く続く年には発生が激しく、被害も大きいです。



↑ 紋枯病の病徴

### (2) 防除対策（穂ばらみ期～出穂期）

- ・ 薬剤散布は、下部の葉鞘までかかるように行いましょう。
- ・ 前年発生が見られた圃場では本条が発生しやすいため特に注意し、発生が認められた場合には早期に防除を行いましょう。

## 『新しい生活様式』における熱中症予防に取り組みましょう

新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。また、気象庁の季節予報によると、向こう3カ月の気温は、「高い」見込みです。十分な感染予防を行いながら、熱中症予防もこれまで以上に心がけるようにしましょう。

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

- (1) 暑さを避けましょう
- (2) 適宜マスクを外しましょう
- (3) こまめに水分補給しましょう
- (4) 日ごろから健康管理をしましょう
- (5) 暑さに備えた体づくりをしましょう

#### (例)

- ・ 屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす。
- ・ マスクを着用しているときは、負担のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を。

3密（密集、密接、密閉）を避けつつ、周囲の方からも熱中症予防について積極的な声掛けをお願いします。

## 8月 土壌診断実施日のお知らせ

8月4日(火)、8月26日(水) の2回  
を予定しております。

※診断日は前後する可能性があります。予めご了承下さい。

- ・ 個人の農家の方が対象です。
- ・ 受け付けは先着順となりますので、お早めにお持ちください。電話等での予約は行っておりません。
- ・ 1回の診断で50点までの分析となります。超えた場合には次回の診断日となります。
- ・ 1人あたり5点以内の持ち込みをお願いします。

## 編集後記

今年の6～7月は、久しぶりに梅雨らしい梅雨でした。これから梅雨明けで暑くなり、屋外での仕事は益々体力を要しますが、体調管理にはお気をつけください（栗原）。

